

TOKYO働き方改革宣言

時間外労働の削減とワークライフバランスの推進により、社員1人ひとりが仕事と生活の相乗効果を追求し、両方の「質」を向上させるとともに、組織としての生産性向上とイノベーションの創出を目指す。

平成30年3月30日

スラッシュ株式会社

目 標

働き方の改善

残業時間の昨年対比20%減を目指します。

休み方の改善

年次有給休暇の計画的な取得の促進。

取 組 内 容

働き方の改善

業務効率の向上のため、作業時間の効率化を目指す。
一人ひとりが作業の見直しをし、作業内容や作業時間に対する意識を高めることにより、残業を減らす。

休み方の改善

管理職に部下の年次有給休暇の取得状況の把握・管理をさせる。
年間計画を作成し、休暇の取りやすい環境を作る。